



主要な農作物の生育情報

平成28年度 第3号

(平成28年6月16日)

福島県農林水産部農業振興課



平成28年6月16日に仙台管区气象台が発表した向こう1か月の降水量は、平年並から多い確率が40%となっていますが、降水量の少ない状態が続いていることから、引き続き農作物の管理に注意しましょう。

なお、下記のアドレスに平成28年6月8日発行の「農業技術情報第3号 少雨に関する農作物等の技術対策」を掲載しておりますので、参考にしてください。

URL : <http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/168714.pdf>

【作物】

1 水稻

6月14日現在の農業総合センターの生育調査では、本部（郡山）と会津地域研究所（会津坂下）で草丈、茎数ともに平年並、浜地域研究所（相馬）で草丈、茎数ともに平年を上回っています。主稈葉数は、平年並から多くなっています。

表1 水稻の生育状況（※）

| 調査場所 | 品 種 | 移植期 (月.日) | 6月14日調査 | | | |
|----------------|-------|--------------|-------------|---------------------------|-------------|---------------|
| | | | 草丈 (cm) | 茎数 (本/m ²) | 主稈葉数 (枚) | 葉色 (SPAD値) |
| 本 部 | コシヒカリ | 5. 2 | 33.9 (98%) | 566 (105%) | 9.4 (+0.9) | 40.3 (-2.3) |
| | ひとめぼれ | 5. 2 | 32.1 (99%) | 532 (87%) | 9.5 (+1.0) | 43.5 (-1.3) |
| | 天のつぶ | 5. 2 | 34.8 (95%) | 510 (101%) | 8.9 (+0.9) | 43.1 (-2.3) |
| | コシヒカリ | 5.16 | 29.8 (102%) | 385 (96%) | 8.0 (+0.7) | 40.5 (-0.4) |
| | ひとめぼれ | 5.16 | 26.1 (95%) | 410 (94%) | 8.2 (+0.7) | 43.2 (-0.3) |
| | 天のつぶ | 5.16 | 30.0 (96%) | 366 (92%) | 7.8 (+0.8) | 42.0 (-0.7) |
| 会津地域 研 究 所 | コシヒカリ | 5.20 | 32.5 (99%) | 400 (100%) | 7.9 (+0.1) | 41.0 (+1.7) |
| | ひとめぼれ | 5.20 | 31.3 (102%) | 469 (107%) | 8.0 (+0.3) | 43.4 (+1.5) |
| 浜 地 域 研 究 所 | コシヒカリ | 5.10 | 36.9 (110%) | 632 (142%) | 7.7 (+0.3) | 41.0 (+1.2) |
| | ひとめぼれ | 5.10 | 34.4 (109%) | 564 (118%) | 7.8 (+0.1) | 46.1 (+3.3) |

※ 調査場所は、本部（郡山）、会津地域研究所（会津坂下）、浜地域研究所（相馬）。

() 内の数字は、平年比較値を示す。

2 小麦（農業総合センターにおける生育状況）

小麦の出穂期は、平年より7から12日早まりました。成熟期も、平年より早まる見込みです。生育量は、稈長、穂長、穂数ともに平年を上回っています。

【野菜】

1 きゅうり

須賀川地域の露地栽培は、平年並の5月中旬から定植が行われました。定植後降雨が少なかつたため、茎がやや細いほ場も見られますが、全体的に平年並に生育しています。

県南地方の露地栽培は、5月中旬から定植が行われ、6月初めの強風により、草勢が低下したほ場が見られましたが、現在はほぼ平年並に生育しています。

両地域とも収穫は、6月下旬頃から始まる見込みです。

病害虫は、一部ほ場でアザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類が発生しています。

2 トマト

県南地方では、4月中旬定植の作型で6～7段目、5月上旬定植の作型で5～6段目が開花しています。ほ場によって、1段目の果実にチャック果、窓あき果の発生が見られますが、概ね平年並の6月上旬から収穫が始まりました。

南会津地方では、播種が平年並の4月上旬に行われましたが、苗の生育が進み、定植は平年より7日程度早く5月下旬から行われました。収穫開始は平年並の7月中旬の見込みです。

3 さやいんげん

播種は平年並の4月中下旬に、定植は平年並の5月中下旬にかけて行われました。現在は乾燥による活着の遅れや一部欠株が見られますが、6月下旬から収穫が始まる見込みです。

4 ピーマン

安達、田村のトンネル栽培の作型は、平年並の4月下旬頃から定植され、かん水を充分に行ったほ場では順調に生育しており、収穫は平年より7日程度早く5月下旬から始まりました。

病害虫は一部ほ場でアブラムシ類が発生しています。

5 春ブロッコリー

県南地方では、収穫終盤を迎えており、出荷のピークは平年より5日程度早く5月下旬頃でした。

【果 樹】（福島県農業総合センター果樹研究所における6月15日現在の生育概況と収穫期予測）

1 りんご

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が平年比112%、横径が平年比123%と平年より大きい状況です。満開後日数による比較では、ほぼ平年並です。

2 もも

果実肥大を暦日で比較すると、「あかつき」は縦径が平年比111%、側径が平年比113%と平年より大きい状況です。満開後日数による比較では、平年並です。

6月15日現在、DVRモデルによる「あかつき」の収穫予測では、本年の収穫開始は7月25日頃、収穫盛日は7月29日頃で、平年より7～8日早くなる見込みです。」

表2 ももの発育予測

| 品 種 | 収穫開始日 | | | 収穫盛日 | | |
|------|-------|------|------|------|------|------|
| | 本年予測 | 平年 | 平年差 | 本年予測 | 平年 | 平年差 |
| あかつき | 7/25 | 8/ 2 | 8日早い | 7/29 | 8/ 5 | 7日早い |

注) 発育速度（DVR）モデルによる発育予測。平年は1986年～2015年の平均。

3 なし

果実肥大を暦日で比較すると、「幸水」は縦径が平年比118%、横径が平年比120%と平年より大きい状況です。生育日数による比較でも、平年より大きい状況です。

【花 き】

1 コギク

県北地方の8月咲きの定植は平年並の4月下旬に、9月咲きの定植は平年並の5月上旬から下旬にかけて行われました。降雨が少なく乾燥気味に経過していることから、適宜、灌水を行っていますが、灌水設備のないほ場では生育の停滞がみられます。

病害虫は、一部のほ場でべと病が発生しています。

2 リンドウ

今春は融雪が早かったことや春先以降気温が高く推移したことから、平年より草丈が長く、節数が多いなど生育が旺盛なほ場が多くみられます。また、上位側芽発生期が平年より2週間程度早まっています。

【飼料作物】

牧草は、5月中旬から1番草の収穫期を迎え、現在収穫作業が行われています。収量は平年並で、品質は良好となる見込みです。

飼料用トウモロコシは、順調に生育しています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>